

トラブルシューティング (HSKフランジ)

	トラブル内容(現象)	要因	確認・対応
1	ホルダーが入らない	① クランプユニットがクランプ状態になっている ② クーラントホースが取り付けいたホルダを使用している	① クランプボルトをアンクランプ側に回す ② ・クーラントホースを取り外す ・HSK-Cタイプを選定する
2	専用クランプレンチが入らない	① ホルダのドライブ溝とキーの位相が180° 違う ② マニュアルクランプ穴の無いホルダを使用している ③ レンチサイズが違う	① ホルダのドライブ溝とキーの位相を合わせる ② HSK-Cタイプを選定する ③ 専用クランプレンチを使用する
3	カバーリングが回らない	① 専用クランプレンチ以外のレンチを使用している ② 切粉、ダストの噛み込み ③ クーラントによる固着 ④ ワーク干渉による変形	① 専用クランプレンチを使用する ② 切粉、ダストを除去する ③ 摺動部を清掃する ④ NTへ修理依頼
4	端面が密着しない	① ホルダ、およびホルダサポートのテーパ、端面部へのゴミの付着 ② ホルダ、およびホルダサポートのテーパ、端面部にキズがある	① ホルダ、ホルダサポートを清掃する ② 暫定処置として、油砥石、サンドペーパー(#3000)で削る
5	アンクランプしない	① クランプユニット内へのダスト、切粉の侵入 ② アンクランプピンがホルダ端面を押し上げない ・アンクランプピンの磨耗 ・HSK-AタイプH仕様を仕様している	① クランプユニットを清掃する ② ・アンクランプピンを交換する ・クーラントホース止めネジ用ネジ穴を専用ネジで塞ぐ
6	専用クランプレンチが外れない	① クランプボルトの緩めすぎでレンチとホルダのマニュアルクランプ穴が干渉している	① クランプボルトをクランプ側に半回転戻す
7	取付け時の振れ精度が出ない	① ホルダ、およびホルダサポートのテーパ、端面部へのゴミの付着 ② ホルダ、およびHSKフランジのテーパ、端面部にキズがある	① ホルダ、ホルダサポートを清掃する ② 暫定処置として、油砥石、サンドペーパー(#3000)で削る
8	ゴムリングが外れる または、亀裂等の損傷が出る	① ゴムリングの劣化、磨耗 ② クーラント圧が高い	① ・ゴムリングを交換する ・NTへ修理依頼 ② 許容クーラント圧(6MPa)以下で使用する
9	アンクランプピンが外れる	① Oリングの劣化、磨耗	① NTへ修理依頼